

## 有害鳥獣対策を考える提案

平成 30 年 4 月

舞鶴市農業委員会 有害鳥獣対策委員会

農家の皆さんには日々農作業に励まれ、食糧生産に貢献されているところと存じます。

舞鶴市の農業従事者は他地域と同じく高齢者が主体に耕作がなされている状況に違いはないようです。

そんな中、一生懸命に愛情を注いだ作物がよく育ち、収穫を控えた時に作物が食い荒らされていた時の悲しみ、脱力感、再度耕作しようとする意欲の喪失感を引きずりながらも再度作業した、また、再び被害に遭う恐れのある畠をシートで覆い放棄した、この様なことを経験した方もたくさん居られると思います。

しかし、田んぼや畠を所有しているゆえに何とか耕作を続けている方が多いと思います。お互いにいろんな思いで農地を守っているのが現実です。

舞鶴市農業委員会でも様々な問題が持ち込まれ、農業委員、農地利用最適化推進委員も市の職員と共にいろいろ苦慮して問題に取り組んでいる状態です。

有害鳥獣問題もその中でも難しい問題が山積しています。これといった妙案のない中、いろんな被害、対策、結果を、集めて文章、写真、図面にまとめてみました、農家の皆様の参考になれば幸いに思います。

## 有害鳥獣被害対策 事例

平成30年4月

事例 ①	被害	<b>加害鳥獣：イノシシ、シカ</b>	写真 ①②
	対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成13年3月頃、裏山から30~40cmの塊が落ちてきて、水道の洗い盤に当たり破損した。</li> <li>他の日にも石が何度も落ちてきて、累計すると500kg程度になるだろう。</li> <li>当時、猪が夜中に出没し、裏山を掘り返していたのが原因。</li> </ul>	
	効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>裏山に向けセンサーを取り付け、サーチライトで照らす。同時に2階の寝室にラジオの大音響で知らせ、山に張ったロープを地面に落として獸を追い払う。また赤外線ライトを獸の目に当てる使う。</li> <li>上記対策をした結果、1年位被害はなくなり安心していた。</li> <li>ここ10年ぐらいで猪は減ったが、代わりには鹿が増えた。ラジオが鳴って起きると鹿が1頭来ていて最近は3~4頭になったが今のところ被害はない。</li> </ul>	

事例 ②	被害	<b>加害鳥獣：イノシシ</b>	
	対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成13年8月頃家周辺の作物（芋、野菜、トウモロコシ、大根等）が猪に食い荒らされ、家の近くの畑だけに耕作意欲を削がれたが、トタンで囲って耕作していた。</li> <li>農協に依頼し、電気柵を設置。</li> </ul>	
	効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気柵を設置後、被害はなくなった。</li> <li>近所中に朝から猪出没。電気柵の電源が切れる8時頃に大きな猪が入ったことがあり、電源を1日中入れていたこともある。</li> <li>対策後被害は減ったが費用もかかった。</li> </ul>	

事例 ③	被害	<b>加害鳥獣：クマ</b>	
	対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成14年9月頃20時30分頃、裏山でバシバシ音がしたので、翌日確認すると山際の柿の木の枝がたくさん折れていた。</li> <li>また次の夜、離れ付近の柿の木にクマが登っているようなので車のライトで照らすとすごい勢いで降りてきて身の危険を感じた。</li> <li>一部の柿の木は隣の家のものだったので切ってもらった。また、早めに収穫し剪定をした。</li> </ul>	
	効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>近所の柿の木は翌年もやられたが当家は無事。</li> </ul>	

事例 ④	被害	<b>加害鳥獣：サル</b>	写真 ③ 図面 あり
	対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成15年3月頃から猿が畠の大根、にんじんを両手に持って走って逃げ、電柱に登るなど大暴れ。</li> <li>桃、みかん、ゆず、柿など猿は何でも口にし全部食べず一口かじり食い散らす。</li> <li>近所も軒並み畠の作物、物置のジャガイモ、玉ねぎ、さらには家の中まで荒らされ、お手上げ状態。</li> <li>エアガン、ロケット花火、スリングショット等による追い払い。</li> <li>隣村では大工さんに頼んで金網張小屋の中で野菜栽培。</li> <li>当家では猟師から猟犬を譲り受け、藪にワイヤーを張り、30mぐらい走れるようにして番犬にした。</li> </ul>	
	効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>追い払いをいろいろ試したが効果無し、そのため耕作意欲をなくし、畠をシートで覆い耕作をやめる人もいた</li> <li>番犬を2匹にしてからこの10年敷地内の畠は被害がなくなり、クマ、イノシシ、タヌキ、サルに十分の効果を上げているように思う。</li> </ul>	

## 有害鳥獣被害対策 事例

平成30年4月

事例 ⑤	被害	<b>加害鳥獣：サル</b>	写真 ④
	対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>池内地区では平成14年頃からサルの被害が発生し始め、瞬く間にサル集団が増えた。</li> <li>平成20年頃には40~50匹程の集団になり、行動範囲も上根、寺田地区のみだったものが池内地区全体に広がり被害は深刻になった。</li> <li>主に耕作をしている年齢層が高齢になり対策が難しく、耕作をあきらめた人もいる。</li> <li>網で囲いをした、大工さんに小屋型のゲージを立ててもらった、花火をとばし追いかけた等いろいろ試したが効果がなかった。</li> <li>市に相談し、池内地区全体で管理するサル用大型捕獲柵を設置した。 ※サルの群れに対しする対応のため、設置には様々な要件がある。</li> <li>サル用捕獲柵の設置は池内地区の奥の方だが、平成29年4月から1か月で20頭を捕獲。</li> <li>現時点ではサルの出没が極端に減り被害も少なくなっている。</li> </ul>	
	効果		

事例 ⑥	被害	<b>加害鳥獣：イノシシ、サル</b>	写真 ⑤⑥ 図面 あり
	対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>元々イノシシの被害があり、それ加えてサルによる被害が増えてきた。</li> <li>パイプハウスの骨組みを利用し、下部分にメッシュ、上部に金網を張り防護。</li> <li>単管パイプで骨組みを作り、下部分にメッシュ、上部に金網を張り防護。</li> <li>対策によりほとんど被害がなくなった。</li> </ul>	
	効果		

事例 ⑦	被害	<b>加害鳥獣：イノシシ、シカ、サル</b>	写真 ⑦ 図面 あり
	対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>畠の所有者が平成24年頃まで耕作していたが、過去から何年もイノシシ、シカの被害に遭い嫌気が差していたところにサルの被害の追い打ちで耕作を断念した。</li> <li>畠の場所が道路沿いで土壤も良いので近所の3人組が耕作を引き受け、電気柵メッシュを組み合わせ防護柵を設置した。</li> <li>耕作をはじめて5年になるが、簡単な構造で貰い物、借り物を使用して経費を抑ええたが、被害は一切なく、近隣でサル、イノシシの被害に苦しんでいる中効果があった。</li> </ul>	
	効果		

事例 ⑧	被害	<b>加害鳥獣：イノシシ、サル</b>	写真 ⑧ 図面 あり
	対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>青井地区でこれまでからイノシシの被害があり、メッシュを設置することにより被害を抑えられていたが、サルによる被害も拡大してきた。</li> <li>ワイヤーメッシュで全体を囲い、その上に電気柵を設置。さらに前面に電気柵を立てかける二重柵にして防護。</li> <li>設置が、被害が激減した。</li> </ul>	
	効果		

獣友会から  
聞いた話 池内校区の岸谷集落では放し飼いになっている犬がいて猿の被害がないらしい。

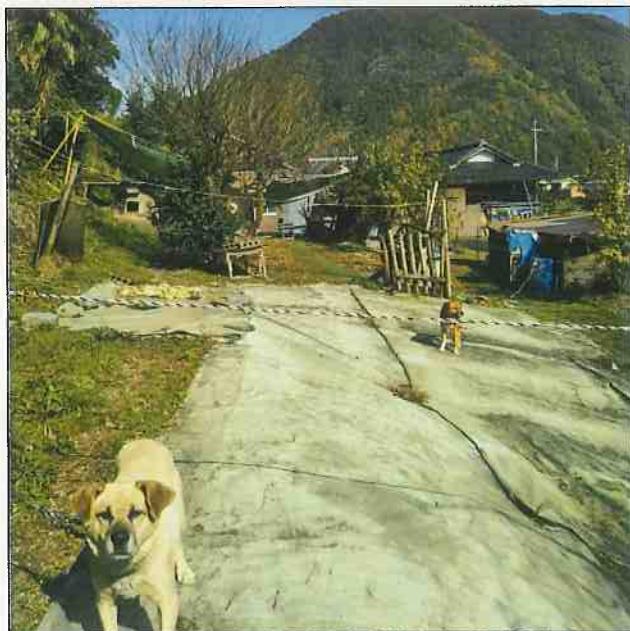
① 2階の窓からロープを山に張ってあり、  
獣が通るとラジオが大きく鳴る



② 山に向かってセンサーが獣を感知すると  
ライトが点灯しラジオが鳴る



③ 山際にワイヤーを2本張り  
番犬を2匹繋いである

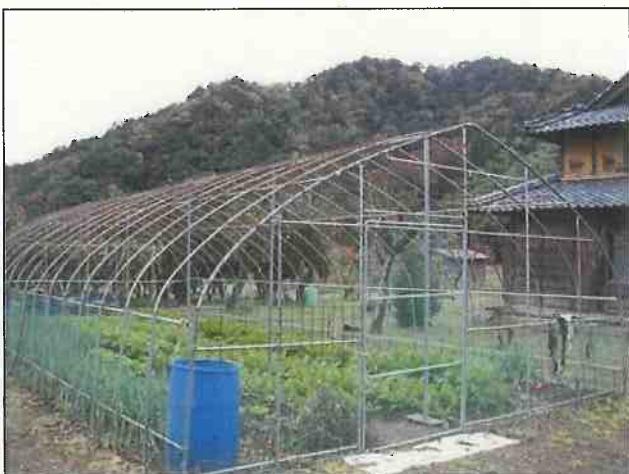


④ 池内地区に設置されたサルの捕獲檻



⑤ 四所地区（吉田）に設置してある

パイプハウスを利用したゲージ



⑥ 四所地区（吉田）に設置してある

角型単管パイプ使用ゲージ



⑦ 池内地区（堀）で猪猿鹿の被害から守る

メッシュ電気柵組み合わせゲージ

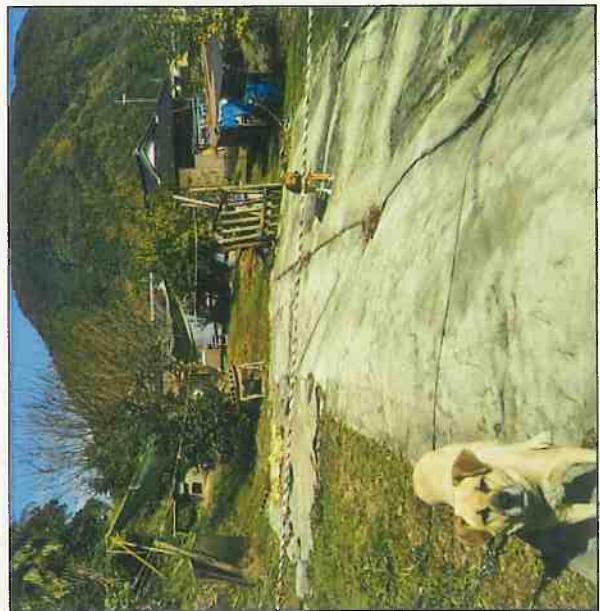
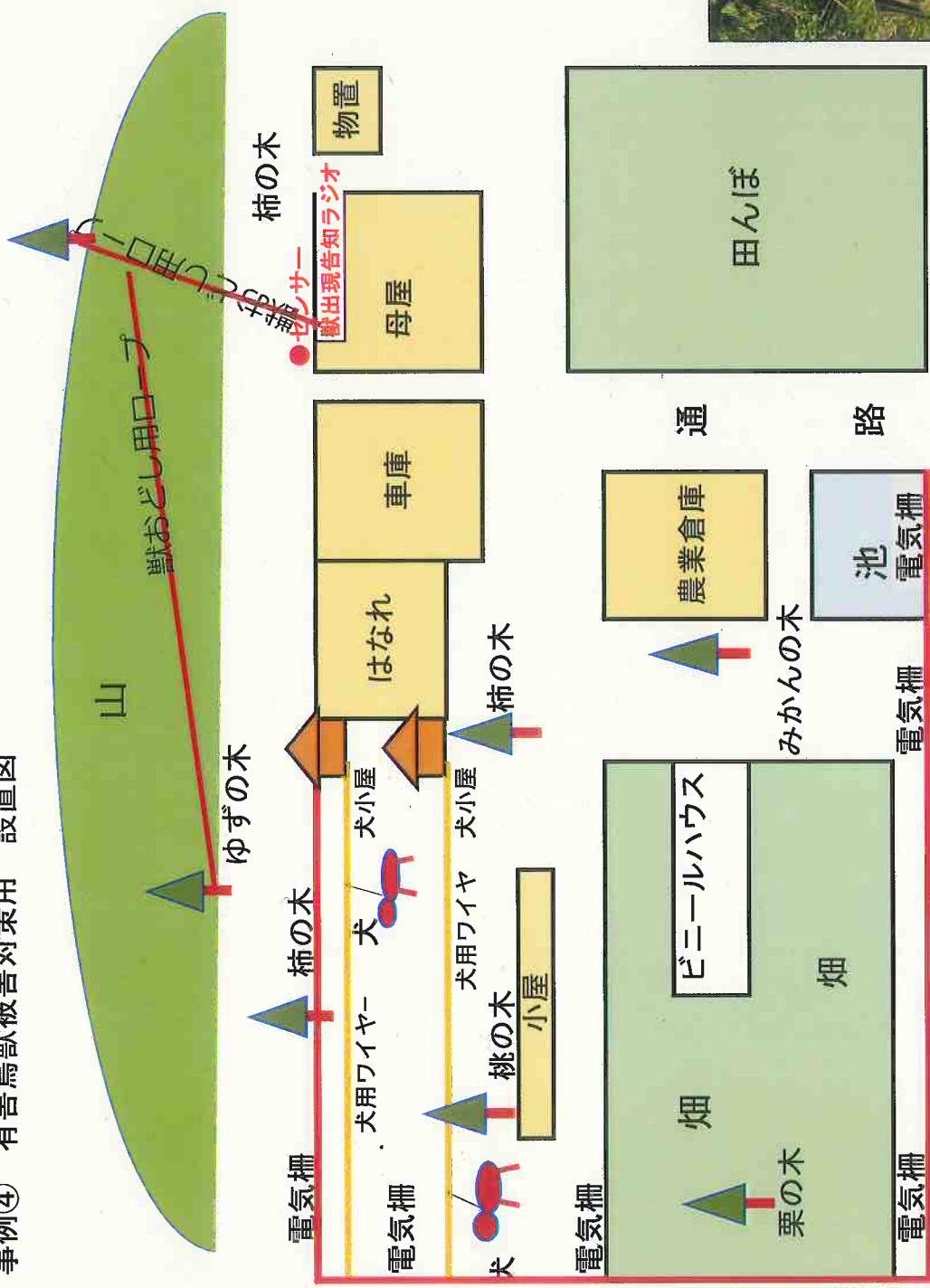


⑧ 四所地区（青井）に設置された猪、猿、鹿の

完全防御型、ゲージ

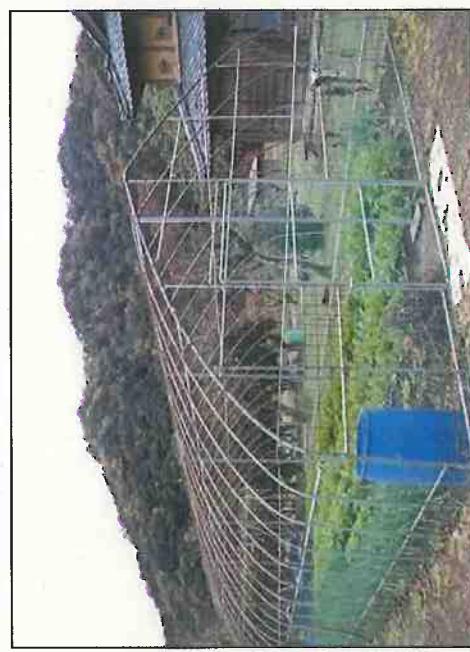
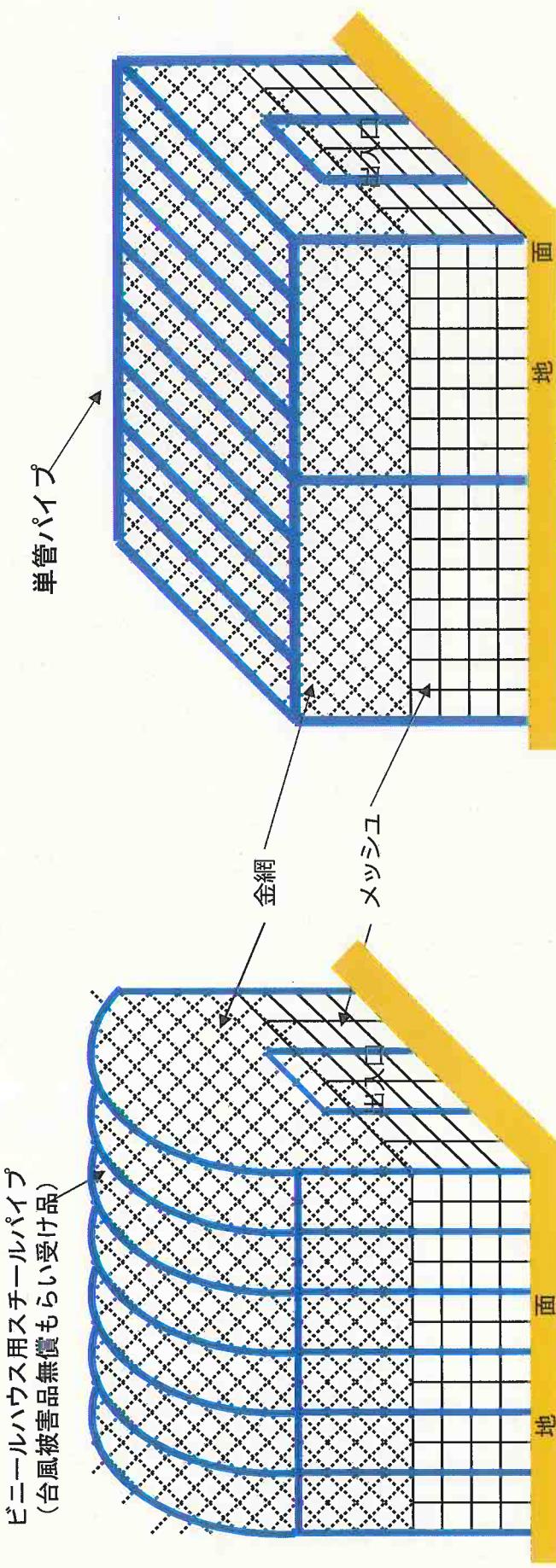


#### 事例④ 有害鳥獸被害対策用

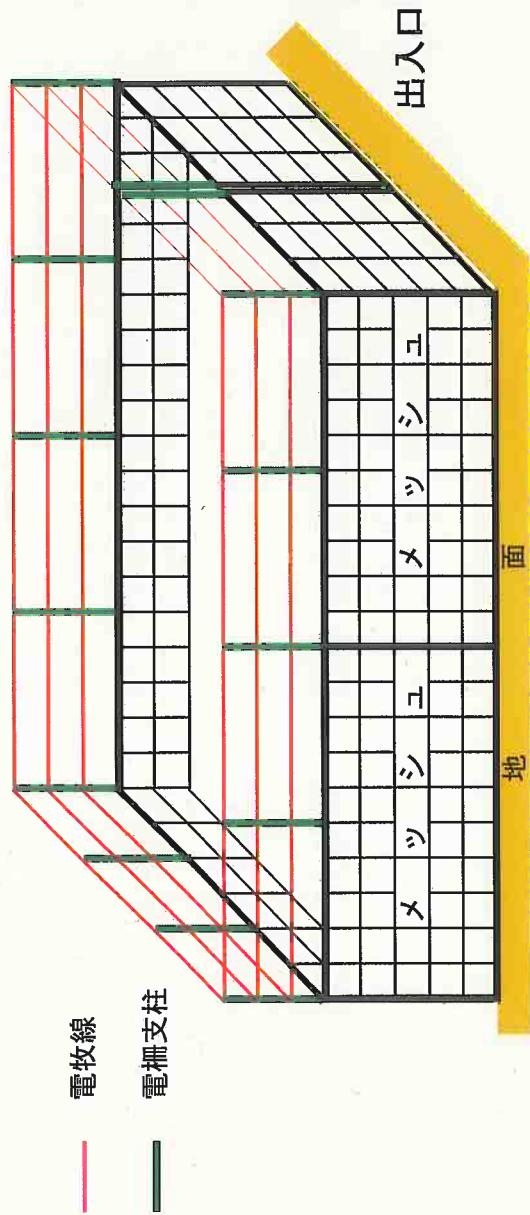


## 事例⑥ 四所（吉田）地区の防獣ゲージ（パイプハウス）

## 事例⑥ 四所（吉田）地区の防獣ゲージ（単管パイプ）



事例⑦ 3人共同耕作畠、有害鳥獣対策メッシュ、電気柵組合せゲート



事例⑧ 四所（青井）地区に設置されたイノシシ、サル 完全防御型、ゲージ

※ メッシュの上と前にイノシシ、サル対策の電牧線を張っている

